

第1号様式（第3条関係）

地域防災訓練申請書

担 当	隊 長	主 幹	課長・分署長	受付	・ ・
				決裁	・ ・
				施行	・ ・

令和 年 月 日	
消 防 署 長 あて	
自主防災組織名.....	
住..... 所.....	
自主防災組織代表者.....	
電..... 話.....	
次のとおり地域防災訓練を申請します。	
日 時	月 日 () 時 分～ 時 分
訓 練 場 所	
参 加 人 員	名
訓 練 内 容	<input type="checkbox"/> 避難誘導訓練（広報・地震時の1分間行動・避難誘導） <input type="checkbox"/> 避難場所運営訓練（本部設置・炊出し） <input type="checkbox"/> 救出救護訓練（三角巾・心肺蘇生・AED・応急担架・資器材・要配慮者搬送・避難行動要支援者搬送） <input type="checkbox"/> 初期消火訓練（消火器・スタンドパイプ消火資機材・可搬式消防ポンプ・放水体験） <input type="checkbox"/> 身体保護訓練（煙体験・震度体験）
要 望 事 項	
連 絡 事 項	

太枠の中のみ記入してください

指 導 担 当 所 属		
指 導 担 当 隊 名		

防 災 訓 練 計 画 書

避 難 誘 導 訓 練		
有 無	訓 練 種 目	訓 練 内 容
	広 報 訓 練	自主防災組織の情報班が、地域内の被害状況および必要な情報を収集し、本部に報告することを任務とする。また、訓練参加の呼びかけを行うとともに本部からの指示を速やかに各班に伝える。
	地震時の一分間 行 動 訓 練	地震発生時に、身の安全確保を最優先する一分間行動訓練を行う。
	避難誘導訓練	自主防災組織の避難誘導班が集合場所に集合した住民と図上訓練等を実施、その後、訓練会場まで安全に誘導し、人員の把握に努め本部に報告する。
避 難 場 所 運 営 訓 練		
有 無	訓 練 種 目	訓 練 内 容
	本部設置訓練	訓練会場に自主防災組織の本部を設置し、情報班および避難誘導班等からの情報収集と人員を確認し、総合調整を行う。
	炊 出 し 訓 練	自主防災組織の給食給水班は応急炊出しの訓練を実施し参加者に配布する。
救 出 救 護 訓 練		
有 無	訓 練 種 目	訓 練 内 容
	三角巾取扱訓練	三角巾を使用し、患部の被覆及び固定等の応急手当訓練を行う。
	心 肺 蘇 生 法	レザシアン等を使用し、気道確保・人工呼吸・胸骨圧迫等の心肺蘇生法を行う。
	A E D 取 扱 訓 練	A E D（訓練用）の取扱方法を習得する。
	応急担架訓練	担架棒と毛布等を使用し、応急担架の作成および担架搬送法について実施する。
	資機材取扱訓練	自主防災組織が整備している発電機、チェーンソー等の資機材を使用し、取扱の基礎知識を習得する。
	要援護者等 避難行動要支援者 搬送訓練	要配慮者・避難行動要支援者を、救護所や安全な場所まで搬送する方法を体験し習得する。 [公道等使用 有・無]
初 期 消 火 訓 練		
有 無	訓 練 種 目	訓 練 内 容
	消火器取扱訓練	水消火器による消火技術の知識と技術を習得する。
	スタンドパイプ消 火資機材取扱訓練	スタンドパイプ他6点で構成された、初期消火用資機材の取扱方法を習得する。
	可搬式消防ポンプ 取扱訓練	可搬式消防ポンプの取扱方法を習得する。
	放水体験訓練	消防団と協力し、可搬ポンプ等を使用した放水技術を習得する。また、バケツリレーによる初期消火訓練を実施する。
身 体 保 護 訓 練		
有 無	訓 練 種 目	訓 練 内 容
	煙 体 験 訓 練	煙の性質、避難方法について正しい知識を習得する。
	震 度 体 験 訓 練	地震についての知識と家庭内の防災対策について意識の高揚を図る。